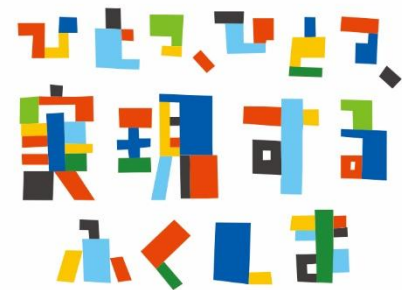


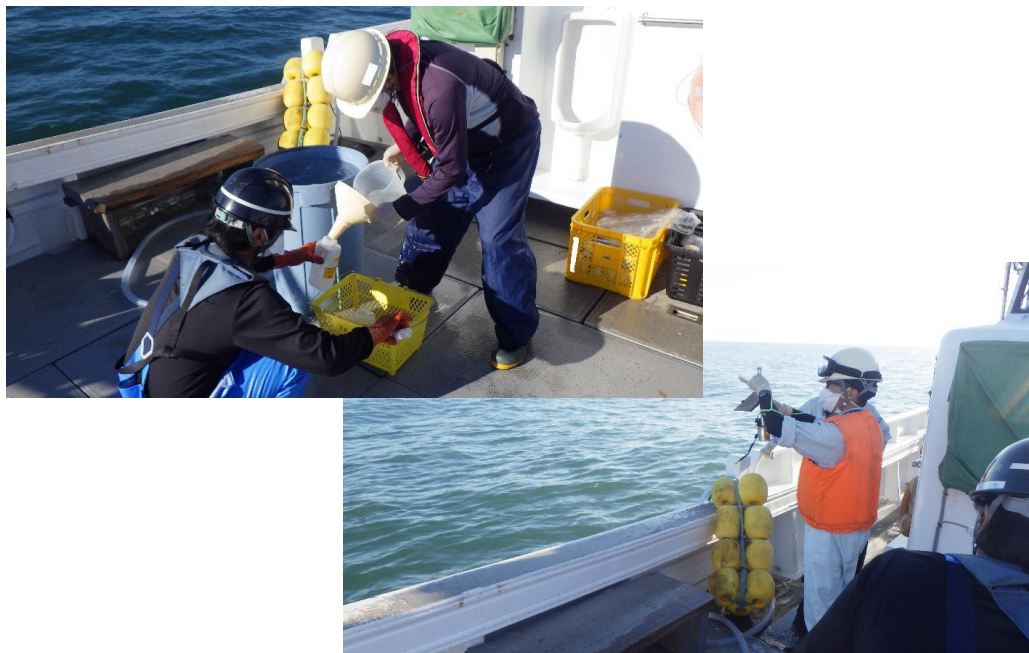
# 福島県が実施するALPS処理水に係る 海水モニタリングの結果について

令和8年10月1日  
福島県原子力防災課



# 海水モニタリングの状況

- 福島県では、ALPS処理水の海洋放出に伴う海域への影響を監視するため、令和4年度から福島第一原子力発電所周辺海域において、調査測点を3測点追加し、既存6測点と合わせた計9測点で海水のモニタリングを実施しています



ALPS処理水に係る福島県の海域モニタリングの調査地点

# 速報のためのトリチウム迅速分析結果

- 令和8年6月以降に採水した海水の分析結果は、検出下限値未満から4.6 Bq/Lの範囲でした

| 測定項目  | 測定結果（単位：Bq/L）   |                  |            |
|-------|-----------------|------------------|------------|
|       | 海洋放出後<br>（迅速分析） | 海洋放出前<br>（電解濃縮法） |            |
|       | R8.6.11～R8.9.24 | R5.8～R8.5        | R4.4～R5.8  |
| トリチウム | ND～4.6          | ND～5.5           | ND～0.66    |
| 検出下限値 | 3.3～6.3         |                  | 約0.03～0.06 |

令和8年度第2回放出期間：令和8年6月1日～6月20日

令和8年度第3回放出期間：令和8年7月6日～7月24日

令和8年度第4回放出期間：令和8年7月30日～8月17日

令和8年度第5回放出期間：令和8年8月31日～9月18日

# 電解濃縮法によるトリチウムの分析及び その他核種の分析結果

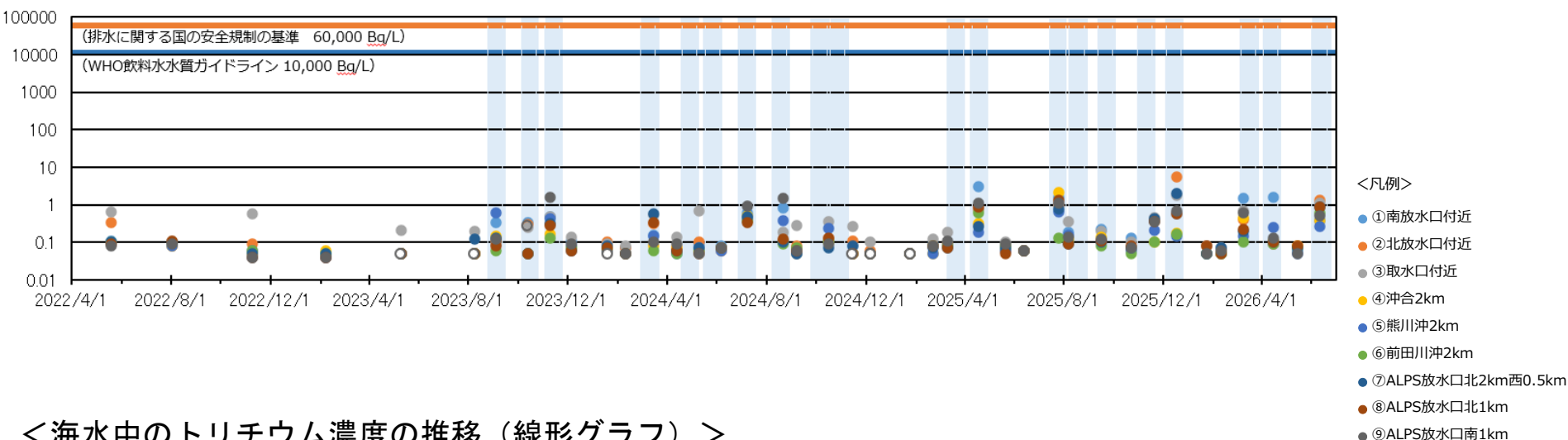
- 令和8年4月から令和8年6月に採水した海水の分析結果は、人や環境への影響がないレベルとされている、排水に関する国の安全規制の基準やWHOの飲料水の基準を下回っていました。

| 測定項目          | 測定結果（単位：Bq/L、PuはmBq/L） |           |           |
|---------------|------------------------|-----------|-----------|
|               | 海洋放出後                  |           | 海洋放出前     |
|               | R8.4～R8.6              | R5.9～R8.3 | R4.4～R5.8 |
| トリチウム（電解濃縮法）  | ND～1.6                 | ND～5.7    | ND～0.66   |
| セシウム134       | ND                     | ND～0.003  | ND～0.006  |
| セシウム137       | ND～0.12                | ND～0.12   | ND～0.16   |
| 全ベータ放射能       | 0.01～0.02              | 0.01～0.04 | 0.01～0.07 |
| ストロンチウム90     | ND～0.017               | ND～0.0071 | ND～0.015  |
| プルトニウム238     | ND                     | ND        | ND        |
| プルトニウム239+240 | ND～0.010               | ND～0.018  | ND～0.018  |

# ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (1/2)

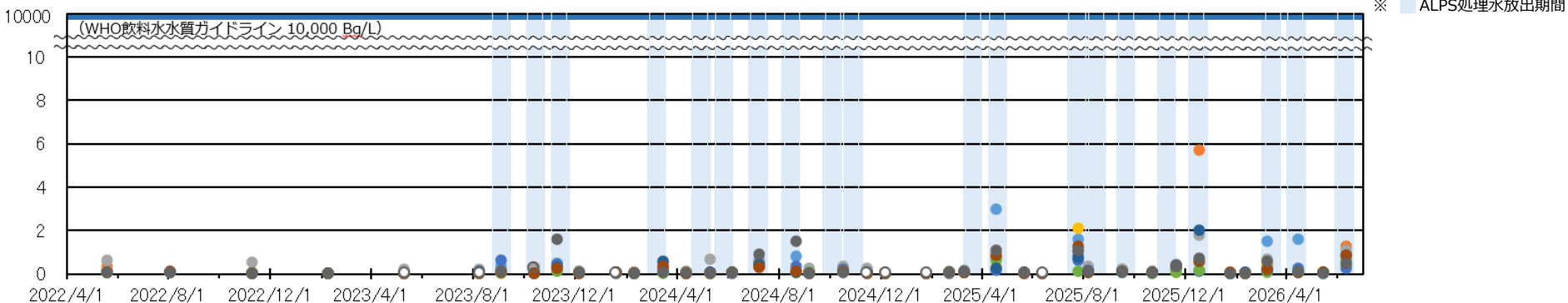
<海水中のトリチウム濃度の推移（対数グラフ）>

(Bq/L)



<海水中のトリチウム濃度の推移（線形グラフ）>

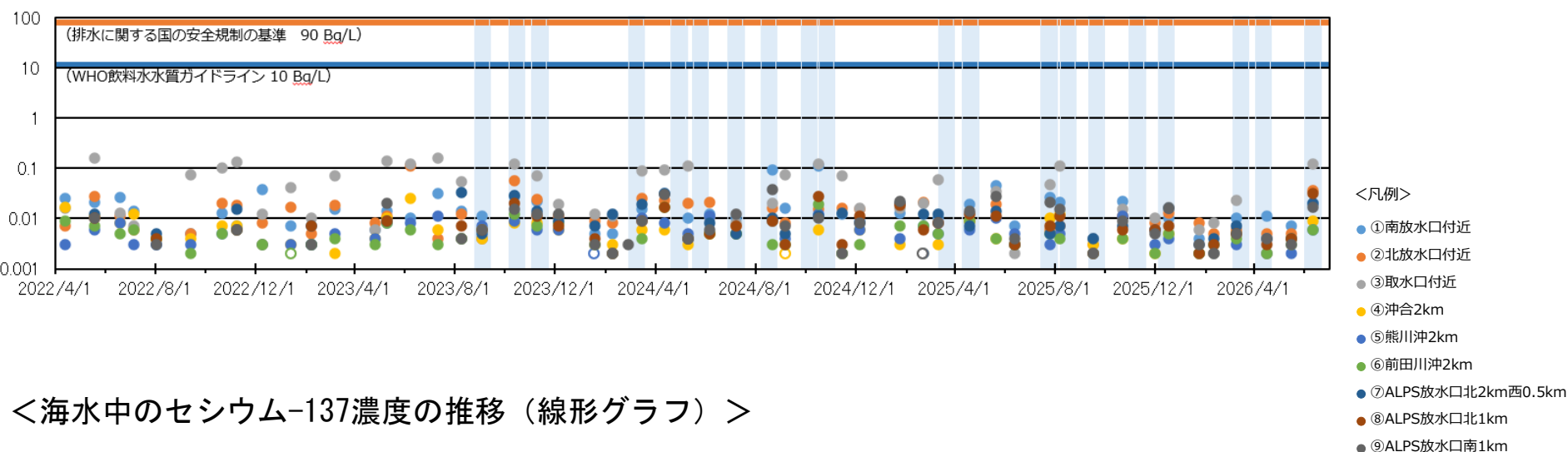
(Bq/L)



# ALPS処理水海洋放出以降の濃度の推移 (2/2)

< 海水中のセシウム-137濃度の推移（対数グラフ） >

(Bq/L)



< 海水中のセシウム-137濃度の推移（線形グラフ） >

(Bq/L)

